

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第11区)

東京都選挙管理委員会

数千種類以上の核融合装置で、CIA誘導政治を終わらせます!!

核融合党は実現を目指します。

オイルピークアウトは末期となり、油田略奪戦争やブロック経済、原油禁輸や食糧禁輸、虚構資本詐欺経済崩壊、デジタルマネーによる世界支配、人口削減の時代に入りました。

核融合党は数千種類以上の核融合装置で、核融合産業革命を始め、全電化社会、無税社会、配当国家を実現します。

核融合党を創設し、国立核融合発電網も作り、電力を安く無限に、永久に供給します。

自動車、船舶、航空機などを核融合エンジンに換えます。ナフサ生産炉、核融合電池、核融合発電船なども作ります。

核融合ドローン車で、新しい道を作ります。千億年核融合経済で、世界中を豊かにします。

日銀を国立にし、国会会計網を創設し、領収書や税務を無くします。

売電利益百兆円などで三百兆円財源を作り、所得税、法人税、消費税、社会保険料などを廃止します。核融合の普及に合わせ、低所得者、障害者、生活保護者などから配当を始めます。

民間通貨発行権や民間信用創造はただで無限に金を作り、ただで世界中を買い取って居ます。CIA誘導政治では、日本の企業や不動産はいつでもただで買い取られ、日本人は国土から追い出されかねません。

虚構資本詐欺は西側の報道を独占支配し、日本のメディアも傘下です。情報操作や選挙操作、報道と称する宣伝広告を止めます。軍事費GDP 2%増税、GDP 3~5%超増税を止めます。

原子爆弾はプルトニウム20gや燃料棒で作れ、日本は数百万発の巨大水爆が作れます。純粋水爆は1万円で5分で作れ、巨大純粋水爆は無数に作れます。日米安保は解消し、米軍基地を撤収させます。

10万円10分純粋水爆キットを、最大1億個、永久国家備蓄し、ただ同然に永久防衛します。一億総純粋水爆武装も可能にします。両用弾頭の備蓄、純粋水爆模擬キットの配布準備します。

独裁、徴兵徴用、接収になる、憲法改悪やスパイ防止法は阻止します。軍産複合体や原発産業は核融合産業へ転化します。

桑島康文は実現を目指します。

日銀引き受けで円乱発を続け、6%インフレです。0~3%の低インフレ率は捏造です。減税は社会保険料と相殺され、減税茶番です。インフレ搾取やインフレ増税で、毎年3%以上の生活水準低下が続いて居ます。賃金、年金給付、公定価格などは毎年6%の引き上げが必要です。

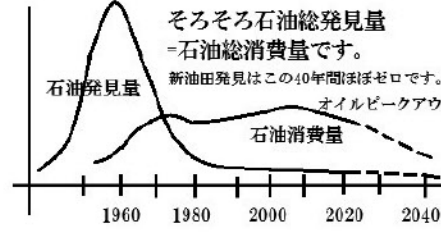
財界は外資優勢であり、企業団体献金は禁止し、就職制度などを改善します。

病室を個室化し、グローバル感染症に備えます。汎用され始めた遺伝子ワクチン、人類絶滅しかねないレプリコン食品は禁止します。人口削減になりかねないワクチン強制は阻止します。

スポーツ教育より運転免許・資格教育にします。街路樹廃止し、電動移動を促進します。自転車の低速で安全な歩道走行は合法にします。

ストーカー公務、選挙妨害公務、無意味な赤色灯やサイレン、路上駐車公務、違法放置公務などを無くします。

暗殺史と言える天皇制は廃止し江戸城公園、FRB国有化提言し閣議撤廃、中東石油円建て、太陽光発電義務化禁止、ガソリンバイク禁止反対など。



不正選挙制度、エセ科学、エセ司法、石油枯渇隠蔽、経済統計捏造、感染症統計捏造、対日要求追従、羊毛狩り経済などを正します。数千種類以上の核融合装置で、CIA誘導政治を終わらせます。核融合世界へ。歴史を変えましよう。

経歴

東京科学大学
医学部卒業
診療所院長
政治活動歴三十数年
核融合党設立。
YASUKUMI KUWAJIMA
Nuclear Fusion Party
https://nfparty.com



かくゆうごうとう
核融合党
くわじまやすふみ
桑島康文

「隠れ増税」をやめさせ、減税で国民を豊かに、美しい祖国を守る!

医療保険に上乗せされる「子ども・子育て支援金」の「独身税」や、コンビニのお菓子が値段は同じでも量が少なくなる「インフレ税」などの「隠れ増税」をやめさせ、「年収の壁」178万円の所得制限なき引き上げ、年少扶養控除の復活、再エネ賦課金廃止などを実現させ、手取りを増やし、「減税」で国民を豊かにします。豊かになった国民の活力で経済を成長させ、美しい国土を守る防衛費や医療・介護・年金などの社会保障費を確保します。素晴らしい国・社会である日本を守り伝えます!

ガソリン暫定税率廃止の次は「年収の壁」178万円の実現!そして、次なる政策実現へ!!

「高沢かずもと」と「国民民主党」の重点政策

「もっと」
手取りを
増やす

- 現役世代の社会保険料を軽減する還付制度の導入
- 16歳未満の扶養家族がいる世帯の所得税と住民税の減税
- 「独身税」子ども・子育て支援金の廃止
- こどもから大人まで「人づくり」実行で未来へ投資
- 電気代を下げる再エネ賦課金の廃止
- 笑顔と税収を両立させるお得な「プレミアム消費」の促進
- 予算の無駄を徹底的に削減し、国と国民のための財源確保

- 物価高を乗り越え経済を成長させる賃上げ誘導策の実施
- 滞納や外国診療などの外国人による国民健康保険適正化の促進
- 「就労育成制度」を安価な移民にせず国際貢献にする運用
- 我が国のレアアースなどを活用する「海洋資源開発庁」の創設
- 補給や人材も重視する防衛政策の推進
- 政治資金の透明化徹底で「恥を知る政治」を

昭和49年11月10日生まれ。國學院大學卒業(神主の資格取得)、出版社の展転社・新しい歴史教科書をつくる会勤務を経て、土屋敬之都議秘書、風間正昭後援会事務局長、川合孝典参議院議員秘書、柳澤光美参議院議員秘書、前板橋区議会議員(4期14年)、志村少年軟式野球連盟会長、板橋区立志村第一小学校PTA顧問(元会長)、予備三陸曹(予備自衛官補第1期生)、板橋豊島隊友会事務局長、板橋区自衛官募集相談員連絡協議会事務局長、板橋区少林寺拳法連盟顧問、少林寺拳法板橋志村道院顧問、板橋区勤労者文化協会顧問、NPO志村スポーツクラブプリム理事、NPO桜翠会理事、NPO昭和の日ネットワーク理事、東京都郷友連盟執行委員、城北板橋江戸神興同好会常任委員、国民民主党板橋支部長

国民
民主党
こく
みん
Democratic Party For the People



高沢
かずもと
国民民主党公認

I am JAPAN ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷、苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

- ### 1 日本人を豊かにする

の柱
~経済・産業・移民~

 - “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
 - 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
 - 現場の人が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。
- ### 2 日本人を守り抜く

の柱
~食と健康・一次産業・エネルギー~

 - 食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
 - エネルギーと資源確保が**生命線****
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
 - 安心医療で**健康国家****
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。
- ### 3 日本人を育てる

の柱
~教育・人づくり・国家観~

 - 子ども一人につき**月10万円**
0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。
 - 受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
 - 日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は
参政党
とお書きください。



まつ
かた
松方
えみ
参政党公認

保守政治の再構築を!!

私は、統一教会と対峙しています

おおまみうだ
元足利市長 大豆生田みのる PROFILE

1965年12月5日 栃木県足利市生まれ
足利高校・東京薬科大学卒業
大学時代はローラースケートによる日本縦断に成功する
また山岳会に所属しロッククライミングや登山に情熱を燃やす
サントリー株式会社

1993年の新党ブームをきっかけに政界転身を決意
足利市議会議員 ▶栃木県議会議員 ▶足利市長
落選後調剤薬局等会社経営
統一教会問題薬金政治に義憤を感じ政治活動再開
2024年衆議院東京11区(板橋区)落選

三大改革

少子高齢化が進んでいる時代だからこそ、日本のグレートリフォームを!

- 日本版 政府効率化省(統治機構改革)で究極の行財政改革を!
 - 小さな政府の推進 地域主権型選出制
 - 国が行うことと 地方が行うことの仕分け
 - 国 外交・防衛・財政・金融
 - 道州 教育・医療・介護・農林水産・インフラ等
 - EX ▶現役世代の重すぎる負担を軽減
 - ▶歳入庁の設置(税と社会保障の徴収を一元化し、収納業務の効率化)
 - ▶医療介護一体化保険制度の導入推進
 - ▶年金は若年世代が「払い損」にならないよう積立方式への移行
- 大胆な規制改革で活力ある社会へ!
 - EX ▶投資減税の実施 ▶様々な規制緩和で民間にできることは民間に
 - ▶リスクリテラシー、人材育成の推進 ▶食料・エネルギー自給率の向上
 - インフレ目標2%、名目成長率4%以上の持続的な経済成長を推進
- 「自分の国は自分で守る」あたり前の憲法改正
 - ▶9条に自衛隊の明記
 - ▶日本人の生命財産を守り抜く決意を明記
 - 外国人の不動産取得による異常な賃料高騰等不当な介入を許しません

国民の手取り増

比例代表は維新または日本維新の会へお願いします



おおまみ
うだ
大豆生田
みのる
日本維新の会公認

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第11区)

東京都選挙管理委員会

未来は、教育で変えられる。

プロフィール

9歳で父を失い、新聞配達で家族を支えながら学ぶ。奨学金で道を切り拓き、21歳で板橋に学習塾を起業。教育こそ国の礎との信念で、政治の道へ進み、高市早苗総理とともに日本の未来をつくる。



下村博文

比例代表も自民党へ

物価高対策最優先の経済政策
日本を守り抜く安全保障
人づくりの教育投資
働く人を守る社会保障改革
国民の命と暮らしを守る憲法改正
厳格化を進める外国人政策
地域を動かす板橋のまちづくり

高市早苗総理と二人三脚で、「責任ある積極財政」のもと経済再生を着実に進め、外交・安全保障と教育を立て直します。国民の皆様、日本の未来を切り拓くために、ともに力強く前へ進みます。

高市早苗

下村博文さんとともに力をあわせて自由民主党総裁



日本列島を、強く豊かに。自民党

下村
博文
はくぶん
自民党
公認

大株主・大企業の利益優先から

暮らしを豊かにする政治へ

アメリカ言いきなりから

外交で平和をつくる

ジェンダー平等・多文化共生の社会に

- ▶差別と排外主義を許さない
- ▶子どもの権利をまもる
- ▶男女賃金格差の解消、選択的夫婦別姓、同性婚の法制化を実現

「富の一極集中」つくる税制の不公平や大軍拡をただして30兆円の財源づくり

- ▶消費税の廃止をめざし、今すぐ5%に減税
- ▶中小企業を支援し大幅賃上げを実現
- ▶1日7時間労働でゆとりある生活を
- ▶物価高にみあう年金額に引き上げる

憲法9条を生かし、アジアを平和の共同体に

- ▶ASEANと協力し東アジアすべての国で対話の枠組みを
- ▶核兵器禁止条約に参加する

【横手カイトプロフィール】

新潟県出身。1996年生まれ。大東文化大学大学院 アジア地域研究科アジア地域研究専攻 修士課程修了。旅行会社勤務を経て、現在板橋地区委員会専従職員。趣味は音楽鑑賞

比例代表は日本共産党

とお書きください

選挙区は国民のために
ブレずに働く横手カイトへ日本共産党
横手
カイト
29歳

あくつ幸彦

比例は中道へ!

都立北園高校出身
前衆議院議員(5期)
財務金融委員長
総理補佐官 等歴任

ガソリン減税実現!
次は暮らしの減税。

あくつ幸彦プロフィール

1956年 東京都生まれ。中板橋在住
米国ジョージワシントン大学政治学部卒、同国際政治大学院修了
財務金融委員長、総理補佐官、大臣政務官等 歴任
前衆議院議員(5期) 前立憲民主党副幹事長/総務局長
東日本大震災では政府現地対策本部長代行、被災地復興の現場責任者



公式HP



汚い政治はまっぴらだ。

あくつは、企業・団体/政治資金パーティなし!!

裏金問題に象徴される「汚い政治」は、
いまま説明責任が果たされておらず、全く終わっていません。今年の秋から!
食料品の消費税0%の実現

178万円の恒久化で手取り増

2年後は
大増税
政府や自民・維新の案は
2年間限定
あくつは恒久化!あくつ幸彦は
子育て増税を終わらせ
家庭にゆとりを
物価高からすべての
国民の生活を守ります

年少扶養控除の復活

給付付き税額控除の導入

中道改革連合
あくつ
幸彦

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 1月28日(水)~2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第11区に属する区域

◎板橋区の次の地域

本庁管内
板橋1丁目~4丁目、加賀1丁目、加賀2丁目、大山東町、大山金井町、熊野町、中丸町、南町、稲荷台、仲宿、氷川町、柴町、大山町、大山西町、幸町、中板橋、仲町、弥生町、本町、大和町、双葉町、富士見町、大谷口上町、大谷口北町、大谷口1丁目、大谷口2丁目、向原1丁目~3丁目、小茂根1丁目~5丁目、常盤台1丁目~4丁目、南常盤台1丁目、南常盤台2丁目、東新町1丁目、東新町2丁目、上板橋1丁目~3丁目、清水町、蓮沼町、泉町、宮本町、志村1丁目~3丁目、坂下1丁目(1番から26番まで、28番)、東坂下1丁目、小豆沢1丁目~4丁目、西台1丁目~4丁目(赤塚支所管内を除く)、中台1丁目~3丁目、若木1丁目~3丁目、前野町1丁目~6丁目、三園2丁目、東山町、桜川1丁目~3丁目
東京都板橋区赤塚支所管内
西台2丁目(30番5号から30番16号まで、31番から40番まで)、西台3丁目(47番、55番から57番まで)、徳丸1丁目~8丁目、四葉1丁目、四葉2丁目、大門、赤塚1丁目~8丁目、赤塚新町1丁目~3丁目、成増1丁目~3丁目、三園1丁目